

【熊本S. J. C. D. 例会 抄録】

演 題 インプラントを支持装置とした総義歯

～ロケータ装置とマグネット装置の比較～

演者名 小坪義博

日 付 2017年5月23日

keywords

1. オーバーデンチャー
2. ロケータ or マグネット
3. 清掃性

抄 録

目的

今回、我々は50代から70代の患者にインプラントを支台とした義歯を作成し、その維持装置として Locator system と Magnet system を用いて、それぞれの特性を考察した。

支持装置としてインプラントを使うことは、義歯の安定と咀嚼効率の向上に非常に有効であり、患者の QOL の改善をともなう。また維持装置としていくつかの方法が考えられるが、その中でも Locator system と Magnet system は比較的安定度の高い方法であると思われる。

結果

今回、インプラント支持による bar system または magnet system を維持装置として用いることにより、それぞれの特性を考察してみた。インプラントを支持とする義歯は、非常に安定しており、咀嚼効率も高い結果を得た。

維持装置としていくつかあるが Locator system と Magnet system は、その中でも信頼性の高いものである。

考察及び結論

それぞれに一長一短があり一概にどちらが良いとは言えないが、インプラント間の距離、あるいは埋入方向に影響を受けにくいのは Magnet system であろう。

Locator system と magnet system は、ある程度の互換性があり、どちらを先に用いてもあとで、交換することも可能である。当医院では、操作性の簡便さと、インプラント体への影響を考慮して magnet system を採用している。